



仁摩サンドミュージアムに隣接する仁摩健康公園内にある花時計。  
 邇摩高校生が中心となり、年6回植替え作業を行っている。

個性新発見!!



# 邇摩高等学校

邇摩高等学校は100年の歴史を持つ県内有数の伝統校です。平成7年度に学科を改編して、総合学科の高校として生まれ変わりました。進学校や専門高校とはひと味もふた味も違う、総合学科の魅力が盛りだくさん。卒業後の進路もさまざまで、就職した人の半数以上が地元で活躍しています。

地域に根ざした学習の場で、自ら選び、主体的に学習することで、思い切り個性を伸ばす邇摩高生。その笑顔の秘密、そして総合学科の謎を探りました。

## バリエーション豊かな総合選択科目 進路は無限★∞

総合学科の特長

総合学科では、2年次、自分の希望する進路や適性にあわせて、進路選択の目安である系列を参考に、総合選択科目を選びます。そして自分の興味や関心にあわせて自由選択科目から学習する科目を選び、自分だけの時間割を作成します。

選択科目によっては、受講者が5人のクラスも。個人指導やグループ学習など、少人数できめ細やかな指導を受けることができます。また、地域を学習の場にした実習や、社会人講師による専門的な授業もあるので、さまざまな実体験を通して自分の可能性を探し、個性を伸ばすことができるのです。

進路について

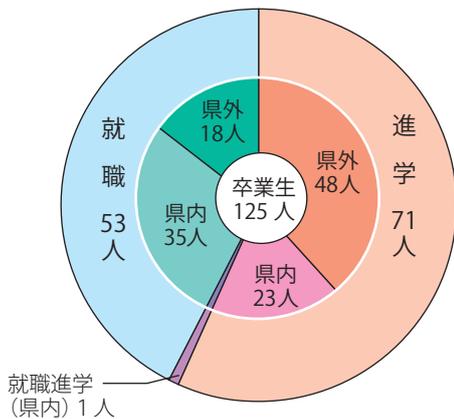
卒業後の進路は実にさまざま。自主選択した系列の特性を活かす人、再度考え直して新たな道を目指す人。

進学も就職も、分野も職種も基本的には本人次第、どんな方向を目指そ

うとも可能な限り支援する体制で臨んでいるため、一般的な進学校や専門高校とは異なる、バリエーションに富んだ進路実績が邇摩高校の特色のひとつと言えます。

毎年、県内に就職する方も多く、大田地域の発展に大きく貢献しています。

【進学と就職の割合】 平成19年3月末



系列	総合選択科目			自由選択科目	
	1年次	2年次	3年次	2年次	3年次
ビジネス		情報処理 簿記 会計 原価計算	総合実践 ビジネス情報 原価計算 経済活動と法 商品と流通 ビジネス演習	国語表現Ⅰ 現代文 古典講読 日本史B 数学A 生物Ⅰ	国語表現Ⅱ 現代文 古典 世界史B 数学B 数学A 生物Ⅱ
環境	【選択基礎】 国語表現Ⅰ ビジネス基礎 農業科学基礎	総合実習(農業) 草花 野菜 食品製造 生物活用 総合実習(測量) 測量 農業土木施工 森林科学	総合実習(農業) プラントデザイン 植物バイオテクノロジー 農業経営 環境科学 農業情報処理 総合実習(測量) 測量 農業土木施工 造園技術	工芸Ⅱ 音楽Ⅱ O C I 総合英語 情報処理 文書デザイン 草花 生物活用 発達と保育 被服製作 服飾手芸	ライティング 中国語 韓国語 文書デザイン 植物栽培技術 農業経営 農業機械 発達と保育 被服製作 服飾手芸 児童文化 生活教養 ファッションデザイン 英語表現 異文化理解 アジア・郷土 ペン習字 幼児教育音楽
生活文化	ボランティア基礎	フードデザイン 被服製作 発達と保育 幼児教育音楽 古典講読 英語Ⅱ 数学Ⅱ	調理 被服製作 発達と保育 幼児教育音楽 児童文化 ファッションデザイン 演習国語 数学Ⅱ ライティング ライティング		
福祉		基礎介護 社会福祉基礎 フードデザイン	社会福祉実習 看護基礎医学 成人・老人看護 生活教養 調理		

DATA : 生徒数/367人 学級数/11学級 職員数/65人 寄宿舍(青雲寮)/收容人員40人(男16人/女24人)



## 生物活用での芋掘り ～保育園児との交流～(11月)

6月に一緒に植えた芋の苗が収穫の時を迎え、仁摩、宅野の保育園児とともに楽しく掘り出しました。生徒5人に園児5人、マンツーマンでの収穫は実に和気あいあい、保育士になった気分での有意義な2時間でした。農業選択生にとって、楽しみな授業のひとつです。

### 環境系列

【主な就職先】大田市森林組合(大田市) / 日本製紙ケミカルサポート(江津市)【主な進学先】名城大学生物資源学科(愛知県) / 出雲高等技術校理容科(出雲市)



## 社会福祉実習 ～食事介助実習～

福祉系列選択生による校内実習のひとつ。2年次に基礎を学び、3年次に校内の「福祉実習室」で実体験した後、実際の施設で実習していきます。介護関係に興味のある生徒には魅力的な授業のひとつです。

### 福祉系列

【主な就職先】社会福祉法人仁摩福祉会しおさい(大田市) / (株)アゼーリ(もやいの家)(浜田市)【主な進学先】新見公立短大地域福祉学科(岡山県) / 島根県立石見高等看護学院看護学科(益田市)



## 選択科目は無限★∞!



## 調理選択生の晴れ舞台

～ケーキコンテスト～

12月に開催された校内ケーキコンテスト。家庭クラブ主催で誰でも自由に参加できます。今年度のテーマは「パラダイス」。17チームが応募、全校生徒による投票の結果、セミプロチーム(調理選択生)が見事優勝しました。なお、例年同じテーマでファッションショーも開催されています。これは被服選択生が活躍する場となっています。



### 生活・文化系列

【主な就職先】(有)ベーカリーレストランダルジャン(大田市) / (有)玉造皆美(松江市)【主な進学先】島根県立大学総合政策学部(浜田市) / 日本大学商業学科(東京都)

## 可能性も無限★∞!



## 文書デザイン

～PCを使った実技演習～



ワード・エクセルはもちろん、パワーポイントやパブリッシャーといったソフトまで用いて広告・ホームページを作成する授業です。生徒が扱えるPCは計125台。校内に3箇所ある専用教室でフル稼働しています。ビジネス系列の選択生は、専門的な情報処理技術を身につけていくとともに、販売系では校外での実習(本年度はイオンロックタウン店)もあり、社会に出て即戦力となるように実践的な学習をしています。

### ビジネス系列

【主な就職先】石見銀山農業協同組合(大田市) / トヨタカローラ島根(松江市)【主な進学先】島根県立大学総合政策学部(浜田市) / 広島会計学院税理士マスターコース(広島県)

(※主な就職先、進学先は平成20年3月卒業予定者のもの)

## 邇摩高のココがすごい!

## 伝統産業館

陶芸実習室とセラミック実習室からなる、伝統産業の実習のための施設である。もちろん陶芸窯もある。

邇摩高校では音楽と工芸のいずれかが選択の必修科目。この日、授業を受けていた1年3組は、35人のうち21人が工芸を選択していた。講師を務めるのは若手陶芸家、荒尾浩之さん(椿寮・温泉津町)。

まず土に馴染むことから始める。一人一人が作図から手掛け、半年で同じデザインのものを2つ作る。「1つ作るのと2つ作るのでは集中力の高まりが全く違う」と講師の荒尾さん。生徒たちには陶芸を通じ、これから仕事をしていく上で大切なことを伝えたいという思いがある。授業に入る前のあいさつや、自分の使った道具の片付け、掃除などを当たり前のごとして教える。逆に、生徒たちから学ぶことも多いと語る荒尾さんの今後の課題は、温泉津町にある国内最大級の登り窯で、火入れを体験させることだという。

プロ並みの充実した設備が整った邇摩高校。教室には、夢を追い、夢を形作る生徒たちの笑顔があった。



(写真左上) 初めてのロクロ体験 右が講師の荒尾浩之さん

(写真上) あちこちから「先生!」の声 荒尾さんはそれぞれに必要なアドバイスをして回る

(写真左) 先生や友だちとの会話が弾み、実習室には粘土をたたきつける音と笑い声が溢れていた

